平　こども園　　令和５年１月３１日

新しい年を迎え、「あけましておめでとうございます！」と子どもたちは元気いっぱいに登園してきました。お休みの間の出来事を伝え合ったり、久しぶりに会うお友だちとのやりとりを楽しんでいました。まだまだコロナやインフルエンザ等の感染症が流行しているので、体調管理に気を配り、元気に過ごしていきたいと思います。今年もよろしくお願い致します。

雪が積もり、雪遊びをすることができました。前日から雪が降り始めたのを見て、「雪積もるかな～」「雪で遊びたい！」と楽しみにしていたので、たくさん積もっているのを見て「雪の服持って来たで！」「早く遊びたい！」と大喜びでした。雪だるまを作ったり、雪玉を投げたり、雪の上に寝転がったり、ダイナミックに楽しむ姿が見られました。また、「バリバリゆっとる！」と雪の上を歩くと音がなることに気が付き、歩き回って音も楽しむことができました。

３日（金）	豆まき
６日（月）	クッキング
１３日（月）	体操教室
１６日（木）	内科健診
２０日（月）	身体測定
２８日（火）	お誕生会

６日（月）のクッキングでは、きな粉を作ります。大豆がきな粉に変化する様子を観察し、豆まきでまいた豆と同じ豆からきな粉ができていることを知るのがねらいです。

『氷になった！』

寒くても天気が良い日には「お外行きたい！」と園庭に出て体を動かしました。水たまりに氷が張っているのを発見し、みんなで氷に触れて楽しみました。氷を顔の前に持ってきて「見て、見える！」と透かしてみたり、地面に落として割ってみたり、「手が冷たい！」「痛い！」と言いながらも氷の冷たさや性質を感じながら楽しむ姿が見られました。そこで、バケツに水を入れて自分たちで氷を作ってみることにしました。氷はどうやってできるのかを考え、「冷凍庫に入れる！」「雪が降ったらできるんちゃう？」「冷たい所に置いとく！」と様々な考えが出てきました。水を入れたバケツを３つ用意し、どこに置けば氷になりそうかも自分たちで考え、それぞれ違う場所に置いてみました。１つ目は前日に少しだけ積もった雪を入れてみる、２つ目は夏にいつも涼みに行くコンクリートの滑り台の穴の中、３つ目は初めに氷を見つけたプールの所に置いてみる、というように、自分たちの経験から冷たくなりそうな場所を考えることができていました。「氷できとるかな～」と毎日様子を見に行きましたがなかなか氷になってくれませんでした。しかし、数日後、いつものように見に行ってみると、なんと氷ができていました。「氷になっとる！」と喜び、触ってみたり上から押してみたりして感触を楽しみました。触ってみると、しっかりと氷になっている所と薄く氷になっていてすぐに壊れてしまう所があり、置いた場所によって氷の薄さの違いを感じ、不思議に思う姿も見られました。これ以降も園庭に出る度に氷を探し、見つけると「氷あった！」と大喜びで楽しんでいます。冬の自然に興味をもち、自分たちで考えてやってみる経験ができてよかったです。